

令和3年度 沿岸環境検討会での意見対応について

令和4年10月5日



国土交通省 出雲河川事務所

令和3年度 沿岸環境検討会での意見対応について

令和3年度の沿岸環境検討会において種々のご意見を頂いたところであるが、主な意見への対応について以下のとおり整理した。

委員名	意見の概要	対応
杓見委員	<ul style="list-style-type: none">林②地区について、令和3年3月の施工直後から4月にかけて整備区西側突堤の西側に砂が溜まっているが、この砂がどこから漂砂したのか調査してほしい。	<ul style="list-style-type: none">林②地区整備範囲及び漂砂先で砂を採取し、粒度分析を行った。林②地区の評価については、事後調査を踏まえて報告する。
國井委員	<ul style="list-style-type: none">林②地区の漂砂については、当時の気象データを参照するとよい。	<ul style="list-style-type: none">林②地区整備後における風況状況を整理した。林②地区の評価については、事後調査を踏まえて報告する。
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none">基盤調査という名称が調査の内容と合わないと思うが名称を変えてみてはどうか。	<ul style="list-style-type: none">深淺測量という名称に変更した。
中村委員	<ul style="list-style-type: none">本結果を資料に整理する際は、委員に個別に意見を聞いてから整理した方がよい。	<ul style="list-style-type: none">検討会の開催に当たり事前に委員の方々へのヒアリングを実施した。
中村委員	<ul style="list-style-type: none">深淺測量と同時に潜水して水中の砂厚を測るとよい。	<ul style="list-style-type: none">林②地区において砂厚を計測した。林②地区の評価については、事後調査を踏まえて報告する。